

FIA世界ラリー選手権 日本ラウンド「Rally Japan」 2020年の開催決定についてのお知らせ

WRC世界ラリー選手権日本ラウンド招致準備委員会(株式会社サンズ内)は、2020年からのFIA世界ラリー選手権の日本開催を目指して招致活動を実施してまいりました。この度、国際自動車連盟(FIA)の最高議決機関である世界モータースポーツ評議会(WMSC)メンバーの日本自動車連盟(JAF)からの初報により、同評議会において継続審議となっていた2020年WRC日本ラウンドも含めた同年のシリーズ日程が、9月第4週に実施された電子投票の結果、無事承認されたことをご報告いたします。

WRC世界ラリー選手権日本ラウンド招致準備委員会は、引き続きRally Japan開催に向けて準備を進めてまいります。本年10月には開催決定会見を行い、また11月にはテストイベントである「Central Rally Aichi/Gifu 2019」も実施いたしますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



(左から)
日本自動車連盟モータースポーツ部長 村田浩一氏
国際自動車連盟会長 ジャン・トッド氏
招致準備委員会/株式会社サンズ代表 坂井正治
WRCプロモーター代表 オリバー・シースラ氏

なお、本件に関連する年内の国内外行事予定は下記のとおりです(9月27日現在)

2019年10月24日 Rally Japan開催決定会見(東京モーターショー2019会場内にて)

2019年11月9～10日 Rally Japanテストイベント「Central Rally Aichi/Gifu 2019」

報道関係の皆さまには、下記より写真をダウンロードしていただけます。

<https://www.rally-japan.jp>

2020年WRC開催スケジュール(9月27日時点)

1	Monte-Carlo (モナコ)	1月26日
2	Sweden (スウェーデン)	2月16日
3	Mexico (メキシコ)	3月15日
4	Chile (チリ)	4月19日
5	Argentina (アルゼンチン)	5月 3日
6	Portugal (ポルトガル)	5月24日
7	Italy (イタリア)	6月 7日
8	Kenya (ケニア)	7月19日
9	Finland (フィンランド)	8月 9日
10	New Zealand (ニュージーランド)	9月 6日
11	Turkey (トルコ)	9月27日
12	Germany (ドイツ)	10月18日
13	Great Britain (イギリス)	11月 1日
14	Japan (日本)	11月22日

本件に関するお問い合わせ

WRC世界ラリー選手権日本ラウンド招致準備委員会
ラリー・ジャパン運営事務局
担当：長野、高橋
E-mail : media@rally-japan.jp

Rally Japan開催決定を受けて、各界からお寄せいただいたコメントをご紹介します。
※各コメントは報道目的に限り引用いただくことが可能です。

一般社団法人 日本自動車連盟 (JAF) 会長

藤井 一裕 氏

この度の世界モータースポーツ評議会 (WMSC) における、2020年FIA世界ラリー選手権日本ラウンド開催決定は、嬉しい限りです。WRC日本ラウンド招致準備委員会をはじめとする関係者の皆さまの努力が実を結んだものと思います。JAFとしましても、同大会が多くの方の皆さまやエントラントの皆さまの記憶に残り、喜んでいただける競技会となるよう、関係団体や行政の皆様とも連携を図りながら、引き続き支援してまいります。

愛知県知事

大村 秀章 氏

FIA世界ラリー選手権 (WRC) の2020年日本開催を心から歓迎します。多くの自動車関係者、モータースポーツファンがWRC日本開催を待ち望んでいました。世界一の自動車産業の集積地である本県には、自動車文化とモータースポーツの素晴らしさを世界に発信していくというミッションがあります。日本を代表するモータースポーツの中心地として、世界に大きくアピールする大会にしていけるよう、関係者と協力し、2020年秋の大会の成功に向けて全力で取り組んでまいります。

岐阜県知事

古田 肇 氏

東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年に、FIA世界ラリー選手権の日本ラウンドが、ここ「清流の国ぎふ」で開催されますことを大変喜ばしく思います。本県にとって初めての世界的なモータースポーツの大会であり、今から大いに楽しみにしているところです。出場される選手やチーム関係者の皆さまの健闘をお祈りするとともに、観戦に訪れる国内外の皆さまには、豊かな自然や歴史ある文化・伝統など、本県の魅力に触れていただけると幸いです。皆さまのお越しをお待ちしております。

TOYOTA GAZOO Racing WRT 総代表

豊田 章男 氏

日本でヤリスWRCを走らせられること、とても嬉しく思います。諦めずに招致にご尽力された皆さま、ありがとうございました。同時に、心地よいプレッシャーを感じ始めています。日本のクルマが日本の道で戦う……。絶対負けたくありません。その日に向けて、引き続きTOYOTA GAZOO Racing WRTは努力を続けてまいります。ファンの皆さまも応援をよろしくお願いいたします。

自民党モータースポーツ振興議員連盟 会長 衆議院議員

古屋 圭司 氏

悲願のWRC愛知岐阜開催が事実上決定し、これ以上の喜びはありません。私たちが目指すのは、日本でのモータースポーツ文化定着であり、これはその代表的なイベントです。関係者が連携して、世界中が熱狂する日本ラウンドを創り上げましょう。

SUBARU TEAM ARAI ラリードライバー 2005年、2007年プロダクションカー世界ラリー選手権 (PCWRC) シリーズチャンピオン

新井 敏弘 氏

この度はRally Japanが再び開催されるとのこと、本当におめでとうございます。最後のRally Japanから10年近い歳月が流れ、忘れていた方も多いのではないかと思います。しかし、今回は本州、それも愛知県・岐阜県エリアでの開催ですから、ファンの方ももちろん、ラリーに詳しくない方にも見ていただける絶好のチャンスです。皆さんが普段使っている一般公道で、ワールドラリーカーという化け物をトップドライバーがどのように扱うのか？ また、対極として皆さんが普段使っている車と同じ車がどのように走るのか？ そのあたりも興味深く見ていただけると楽しめると思います。WRCのすごさを味わいましょう!!!

草ラリードライバー

モリゾウ 氏

2020年、五輪だけでなく、四輪のトップカテゴリーも日本に来ることが決まりました。日本の風景の中で、あの音、あの匂い、そして、あのクルマの動きが感じられると思うと、本当にワクワクしてきます！ 多くの人に、それらを感じてもらいたいと、ずっと思ってきました。来年、それがやっと実現されること、とにかく嬉しいです！ 招致には多くの苦労があったと思います。関わった皆さまに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。世界最高峰のラリーの走りを目一杯楽しみましょう。本当に楽しみです！

Rally Japan開催概要 (2019年9月27日現在)

開催日時	2020年11月19～22日(予定)
大会名称	Rally Japan
開催エリア	愛知県内(名古屋市・岡崎市・豊田市・新城市・長久手市・設楽町) および岐阜県内(中津川市・恵那市)の公道
メイン会場	愛・地球博記念公園(長久手市:通称モリコロパーク)

FIA世界ラリー選手権(WRC)とは

フォーミュラワン(F1)や、ル・マン24時間耐久レースを含む世界耐久選手権(WEC)などと並び、国際自動車連盟(FIA)が管轄する4つの世界選手権のうちのひとつで、1973年以来毎年開催され、歴史と伝統を誇る世界最高峰のラリー選手権。競技は閉鎖された公道で行われ、舗装路のみならず砂利道や雪道など様々な路面を高速で走行するため、最も過酷な自動車競技選手権と言われる。2019年シーズンは欧州・北米・南米・オセアニアを含む世界14か国で開催。競技車両は市販車をベースに開発された特別なマシンで、過去には日本の自動車メーカーも複数参戦し、マニファクチャラー部門を制したこともある。現在はトヨタ自動車が参戦中で、昨年は復帰2シーズン目にして同部門の栄冠に返り咲いた。

Rally Japan略史

WRCの1戦として、2004年から2008年まで5季連続で開催された。2009年の中断を挟み、2010年に6度目の開催。開催地はすべて北海道だった。以後未開催期間が続いていたが、この度10年ぶり7度目の開催が承認された。本州では初開催となる。

FIA世界モータースポーツ評議会とは

国際自動車連盟(FIA)の組織内にモータースポーツの統括部門として常設されている、国際モータースポーツ界における最高意思決定機関。各カテゴリーの競技規則や、技術仕様の策定・修正・承認などについて最終責任を持つ。世界中で開催されるレースやラリーイベントの日程調整・承認の作業、安全面の確認なども同会の席上で行われる。原則として年に4回の会議が開かれている。評議会の現会長はFIA会長でもあるジャン・トッド氏(仏)が兼任し、ほかに28人のメンバーで構成されている。